

令和2年度使用中学校用教科用図書採択結果等について

採択地区名 竹原市

種 目	発行者	採 択 理 由
国 語	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ○巻末に資料編が示され、「話すこと・聞くこと」及び「書くこと」に係る基礎的・基本的な事項及び目的に応じた読書に関連する事項並びに学習用語が示され、既習事項を振り返ることができるようになっている。 ○巻頭の各単元の学習のねらいや学習の進め方の提示により、1年間の学びに対して視覚的に見通しや目的をもつことができるようになっている。 ○理数教育の観点による説明的文章においては、図表等の資料と関連付けながら読む必要のある教材文が用意されている。 ○言語活動を目的的に学ぶ単元において、1枚のページの上段に言語活動の手順、下段に言語活動の具体的な例を示し、視覚的に分かりやすい工夫がなされている。 ○言語活動の充実について学習指導要領に示された活動例が網羅されている。「書くこと」では、16の学習材が設定されており、螺旋的な学びができるようになっている。
書 写	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ○各学習における「ポイント」が示されているため、生徒が留意すべき点を明確にしながら書写を行うことができるようになっている。 ○書写を生活に活かす単元では、手紙や荷物の送り状、願書、ノートの書き方等、生徒の生活に関連した課題の設定が見られる。 ○A B版で幅が広く、手本の外に注釈が示されているため、書写をする時に注釈が邪魔にならない。 ○運筆を擬音で説明する等の工夫が見られる。 ○人名漢字表が示され、日常生活の中で活用することができる。
社 会 (地理的分野)	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ○興味・関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」まで構造化されており、基礎的・基本的な内容を確実に定着させるための工夫がある。 ○「深めよう」「地理のスキルアップ」「地理にアクセス」など主体的に学ぶことができる内容となっている。 ○小学校における既習事項や他分野を関連付けた構成となっており小中9年間の学習を系統的に進めることができる編集となっている。 ○掲載写真や地図が最も多く、作業的・体験的な学習が充実している。 ○見開きの右ページの下にある「確認」コーナーや章末のまとめでは、学習した内容を箇条書きや重要語句を使って文章表現させる等、思考力・判断力・表現力等の育成の基盤となる言語活動の充実に対応している。

<p>社 会 (歴史的分野)</p>	<p>東京書籍 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○1 単位時間を見開き 2 ページとし、興味関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」まで構造化されている。 ○教科横断的な学習として扱える特設ページが充実している。 ○資料や図が大きく、精選されており、時代区分ごとの統一感を持たせた色調により学習効果を高める紙面構成となっている。 ○見開きの右ページの下にある「確認」コーナーや章末のまとめでは、学習した内容を箇条書きや年表・新聞形式で表現させるなど多様性が認められ、思考力・判断力・表現力育成の基盤となる言語活動を充実させることができる。
<p>社 会 (公民的分野)</p>	<p>東京書籍 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○興味・関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」が構造化してまとめられており、基礎的・基本的な知識の定着を図る工夫がある。 ○主体的に学習に取り組むための作業的・体験的な学習が多彩である。 ○分野関連マークを配置し、他分野との関連や既習事項との関連が図られている。 ○説明的文章とさし絵・写真等の資料の量のバランスがよく構成されている。 ○1 単位時間のまとめや章末には、説明活動を中心として学習活動を振り返らせる工夫がある。
<p>地 図</p>	<p>株式会社 帝国書院</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○見開きを使うなど、国の全体像や地域間のつながりがよく分かるレイアウトが施されている。 ○各州で「同緯度・同縮尺の日本」が表記され、常に日本との比較ができるよう編集されている。 ○世界の諸地域や日本の諸地域の学習において、様々な主題に対応できるように、資料や図等が配置され、自然・産業・文化を中心とした基礎的内容を考察するよう工夫されている。 ○地図を見る際の着眼点を示したり、地図の活用（読図、作図）を促したりするなど、多面的・多角的に考察する力を高める学習ができるようになっている。
<p>数 学</p>	<p>学校図書 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○既習事項を振り返る問題「確かめよう」「計算力を高めよう」や、節末に学習内容の定着を確認する問題があり、基礎的・基本的な内容の定着を図る工夫がある。 ○「さらなる数学へ」のページにおいて、レポートにまとめたり探究的な学習をしたりするための内容が取り上げられ、主体的に学習に取り組む工夫がされている。 ○パラパラ漫画によって図形の問題把握ができるようにしてあるなど、イラストや写真を掲載して生徒の考察を支えるための配慮がされている。 ○「伝えるマーク」では説明し合ったり話し合ったりする活動が位置づいている。

理 科	株式会社 新興出版 社啓林館	<p>○別冊の「マイノート」に、基礎的・基本的な内容の定着を図る工夫が見られる。</p> <p>○実験・観察の取り扱いは、探究的の学習（課題、実験の目的、方法、実験・観察、結果の見方、考察、まとめ）の過程を一貫して通している。</p> <p>○「先人の知恵袋」で、日本の伝統や文化に係る写真や図が掲載されている。</p> <p>○内容の表現・表記において文字の配列が統一されており、読みやすいものとなっている</p> <p>○理科における「話し合いと発表」を掲載している。別冊「マイノート」に、生徒が話し合う内容を書き込む欄がある。</p>
音 楽 (一般)	株式会社 教育芸術 社	<p>○音符やリズムの学習でゲーム的要素を取り入れ、音楽の基本的知識を身に付けるための工夫がある。</p> <p>○創作活動においては、学年ごとに創作手順が詳しく示されており、生徒が主体的に学習を進めていく上での工夫が見られる。</p> <p>○鑑賞教材は、色々なジャンルが網羅されており、音楽のイメージを印象強く感じ取らせるような大きさや色使いの写真、挿絵を入れる工夫が見られる。</p>
音 楽 (器楽合奏)	株式会社 教育芸術 社	<p>○各楽器の構造・種類・奏法・構え方・運指など写真入りで的確に提示されている。</p> <p>○授業を進めていく上で、生徒がつまずきそうな箇所を自分で解決できるよう、Q&Aという形をとっている。</p> <p>○和楽器などの奏法がはっきりと分かるように、一つひとつの指の動きが視覚的に示されていて、生徒に理解しやすい内容の構成となっている。</p> <p>○名曲を数多く取り入れたアンサンブル曲は主題を中心に編曲されており、生徒を様々な名曲に親しませることができる。</p>
美 術	日本文教 出版株式 会社	<p>○題材ごとに「学びのねらい」を示し、どんな力がついたのかを確かめながら学習を進めることができる工夫をしている。</p> <p>○「資料」が掲載され、主体的に問題解決的な学習を進めるための工夫が充実している。</p> <p>○浮世絵を原寸大で和紙にすり掲載し、触覚と視覚を働かせて鑑賞できるように工夫している。</p> <p>○全ページを通して授業をイメージしやすい紙面構成であり、大きな図版や具体的な作品解説、作者の言葉を多く掲載することで、発想・構想のヒントにつなげ、言語活動の充実を図る工夫をしている。</p>
保健体育	株式会社 学研教育 みらい	<p>○各章の終末にある問題が段階的であり、学習したことの振り返りや理解がしやすい。</p> <p>○授業の終末に、生活と関連付けた活用問題があり、主体的な学びを進める工夫がある。</p> <p>○各章のはじめに見開きで章の見通しを持たせる説明と「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」などのトピックスがあり、系統的に学習を進めるための工夫がされている。</p> <p>○言語活動につながる「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」では「考える・判断する・話し合う・調べる・</p>

		<p>振り返る・読み取る・説明する・表現する・チェックする・意見を出し合う」など表示が工夫されている。</p>
<p>技術・家庭 (技術分野)</p>	<p>東京書籍 株式会社</p>	<p>○基礎的な技能は「基礎技能」としてまとめてあり、写真やイラストで工夫して示している。</p> <p>○各学習が、「計画」、「実行」、「評価・改善」を繰り返すように構成されており、問題解決能力を高める工夫がある。</p> <p>○他教科との関連や発展的な内容の記載がある。</p> <p>○言語活動においては、話し合い活動等の充実により、思考力・判断力・表現力等を高める工夫がある。生徒のワークシート例やレポート例を載せ言語活動の充実を図っている。</p>
<p>技術・家庭 (家庭分野)</p>	<p>東京書籍 株式会社</p>	<p>○巻頭のガイダンスにおいて、小学校での学習内容を復習し、中学校の学習を見通すことができる。各節に「目標」が示され、「動機付けの発問」が例示されている。</p> <p>○問題を解決する筋道、生活の課題と実践の進め方の流れや意思決定のプロセスが統一されたデザインで示されており、主体的に学習に取り組む工夫がされている。</p> <p>○言語活動を取り入れた活動例や実習例「まとめ方や伝え方のポイント」が示されているとともに、家庭分野の学習に関わる特有の言い回しや名称について「言葉のページ」で解説されるなどの創意工夫が見られる。</p>
<p>英 語</p>	<p>東京書籍 株式会社</p>	<p>○文法事項のまとめや練習を効果的に行うことができるよう配列に工夫が見られ、基礎・基本の確実な定着を図るために、基本文に使う語彙が精選してある。</p> <p>○単元のまとめの言語活動において、生徒が学習の到達度を自己評価しながらスモールステップで取り組み、4技能を統合的に活用できるよう、内容及び構成が工夫されている。</p> <p>○数単位ごとのまとめの言語活動においては、まとまりのある量の英文が扱われており、思考力の育成につながる発展的な学習に対応できる構成となっている。</p>